

平成28年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	関節軟骨の生体恒常性の維持および破綻機構の統合的理解に基づく革新的医療技術の開発
研究代表者	西村 理行（大阪大学・大学院歯学研究科・教授）※平成28年6月末現在
研究期間	平成28年度～平成32年度
審査結果の所見	<p>関節軟骨の研究は世界的に遅れているために、本研究の推進により関節軟骨の生体恒常性の維持と破綻のメカニズムが解明され、超高齢社会におけるニーズの高い変形性関節症の治療法と早期診断法の開発に結び付く可能性があり、臨床的重要性も高い。応募者らは、軟骨代謝の研究について世界でも有数の研究業績を上げており、国際的な研究成果が期待できる。基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>